

センター月だより

〒 507 0034 多治見市豊岡町 55 まなびパークたじみ 4F TEL 0572-23-3455 FAX 0572-26-8813

指導日誌より

= 瑞浪地区 =

20時 15分頃、駅前のベンチに女子高生が 1人座っていた。阿木まで帰るといふ。市内でアルバイトしている姉が迎えに来ると答えた。明るい所で気をつけて待っているように指導した。(5/16 日吉 D)

小雨混じりの天候もあって、あまりを見かけませんでしたが、帰宅途中の高校生 3人に声をかけました。少し疲れている様子でした。(5/18 稲津 F)

駅の駐輪場で 2人の大学生が原付バイクにまたがってたむろしていた。声をかけると笑顔で応じていた。(5/20 土岐 D)

駅前駐輪場で、女子 2人男子 3人の高校生が暗い中、座り込んだり寝転がっていた。注意して、早く帰るように声をかけた。(5/21 瑞浪 B)

高校生が駅前に数人いた。あいさつすると明るく返してくれた。(5/22 土岐 C)

駅近くの飲食店はにぎやかだったが、学生を見かけることは少なかった。(5/23 釜戸 G)

瑞浪駅付近では帰宅途中の様々な人を見かけた。特にトラブル等はなかった。(5/26 明世 H)

白山神社前公園のベンチ、暗い中に女子高生 2人がいた。明るい場所へ移るように注意した。(5/27 瑞浪 A)

今回から新しく森本先生が加わり、新体制での活動でした。「あいさつ運動」の係の生徒たちも朝早くから出て来て、大きな声であいさつができていました。(5/27 陶 E)

= 土岐地区 =

明るくなったせいか、子ども連れの親子や高校生を良く見かけ、あいさつがたくさんできた。(5/19 土岐津 C)

県営住宅内の公園でキャッチボールやサッカーをする中学生が 5人いました。子どもたちからあいさつしてくれました。駅のコンビニは「去年と同様、今も落ち着いています。」とのことでした。日が長くなったので、子どもたちと会う機会が増えました。(5/20 泉 8)

駅前のトイレ前に 5人の高校生が集まっていたので声をかけた。部活帰りとのことだった。(5/20 特 A)

路上でサッカーをしていた男子小学生数人に注意すると、素直にしたがってくれた。(5/21 妻木 3)

コンビニで、子どもだけで買い物していた小学生、中学生の兄妹に声かけ。近所に住んでいると言っていた。(5/21 駄知 5)

18時半でも明るい時間帯になりました。新メン

5月 声かけ活動の結果

	多治見地区	瑞浪地区	土岐地区	合計
指導人数	0	2	5	7
声かけ人数	540	145	238	923
指導員参加者	75	36	41	152

パーではりきって回りました。学校や公園等で、たくさん声かけができました。(5/22 下石 2)

= 多治見地区 =

・駅前周辺で帰宅する高校生に、気をつけて帰るように声をかけた。(5/14 高 14)

池田小の低学年下校時、通学路を同行。登校坂の下まで戻り、高学年の下校を見守りました。皆、元気にあいさつできました。(5/15 池田 6)

・駅、公園、スーパー、コンビニ等を巡回した。親子連れや中高生がいた。あいさつするときちゃんと返ってきた。(5/19 小泉 5)

南ヶ丘中の市之倉側で、下校する生徒に声をかけた。2年生が早帰りだったのでその分少なかった。(5/20 市之倉 7)

新メンバーで巡回コースを再チェックしました。特に夏場、(たむろ、火遊び、たばこ等が)心配される裏道をコースに加えました。(5/20 根本 10)

・多治見高校の校門には、あいさつ標語が貼られており、生徒たちからはそれにふさわしいあいさつが返ってきた。うれしいものである。(5/21 養正 1)

・風が気持ち良い日で、子どもたちもさわやかなあいさつを返してくれた。児童館の子どもたちも館長さんの言うことを良く聞いて、楽しく遊んでいました。(5/21 脇之島 12)

滝呂小校門にて5・6年生の下校時に声をかけ、公園・児童館・通学路で声かけを行なった。(5/22 滝呂 8)

新しく出来たコンビニに子どもたちが集まっているとの情報があったが、今日はいなかった。参加人数が多かったので、2コースに分かれて巡回。多くの場所を回れた。子どもたちの返事が元気で良い。(5/23 北栄 1)

地域のマレットゴルフ大会で、会場や地域の主な公園や駅等を巡回しました。マレットゴルフを終えた子どもたちが、地域の方とふれあい、元気なあいさつを返してくれました。(5/24 南姫 9)

音羽町 JRガード下、地下道の電球が切れていた。(5/27 昭和 4)

子供は子供として完成しているのであって、大人の模型ではない

ひとこと

歌人、劇作家の寺山修司さんのことばです。子どもとはいえ、ひとりの人間としてきちんと対応すべきということでしょう。年が上だから、親だから、教師として教える立場だからといって、子どもの思いを押さえつけるのではなく、まず子どもの立場を考え、意見を聞く姿勢が大切です。それは「おもねる」ことではありません。コミュニケーションをとる基本です。相手が大人でも同じですね。

<センターから> 自転車の危険運転に「自転車運転講習」の義務が・・・

6月1日から改正道路交通法が施行され、自転車の危険運転に対して講習が義務付けられました。これは、自転車の運転者が信号無視や一時不停止等の「危険行為」を3年以内に2回繰り返すと、有料の「自転車運転講習」の受講が命じられるものです。14歳以上が対象になります。14項目の「危険行為」を説明した岐阜県警察本部のチラシを、巡回時に使用できるようにラミネート加工し、各班に1部お届けします。巡回時の参考にしてください。内容については、別途紹介していきます。疑問点、要望等あればセンターにご連絡ください。

5月の声かけ活動は27年度としてはスタートの月でした。多くの班で、2つのコースに分かれて活動したり、巡回ルート、巡回時間を工夫していただきました。ありがとうございます。今後とも出来るかぎり多くの子どもたちに出会えるような活動をよろしく願いいたします。

Eメールアドレスをお知らせ頂いた方には、先月テスト配信をしました。受信されたか確認できない方には今月も郵送しています。郵送は必要ないという方や、やはり郵送でという方がおられましたらメールでお知らせください。少年センターのアドレスは anshin55@crux.ocn.ne.jp です。